

粉じんユニット FLD-1 用 取扱説明書

■内容物 (ご使用前にご確認ください)

- 粉じんユニット FLD-1 用 1 台
- 交換用ネジ (なべネジ M3×8) 4 個
- 取扱説明書 (本書) 1 部

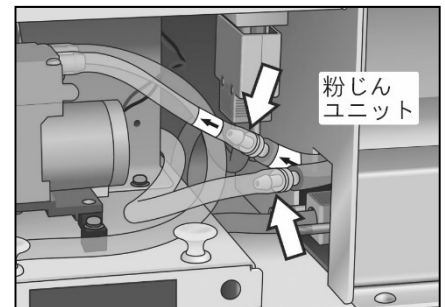
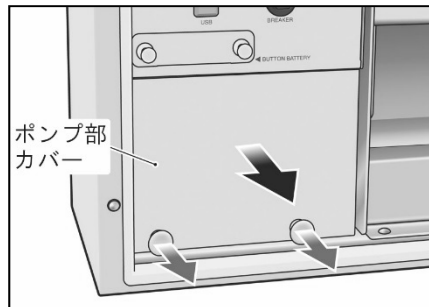
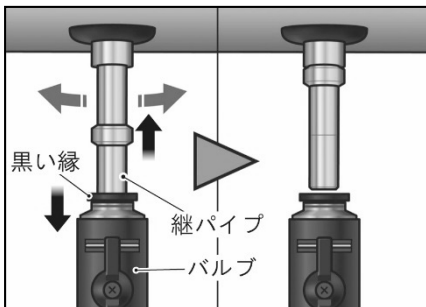
■お客様でご用意いただく物

- プラスドライバー No.2..... 1 本

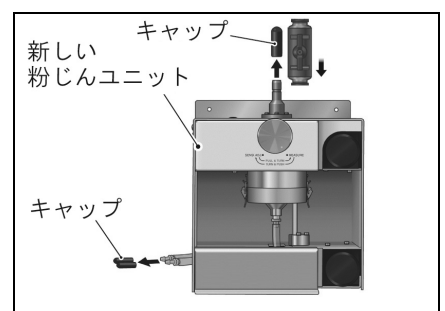
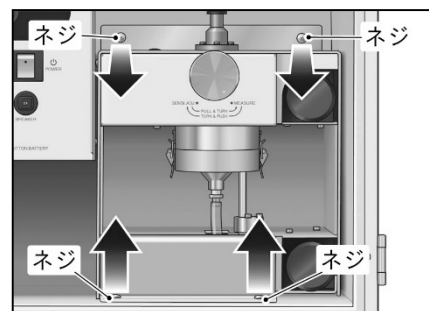
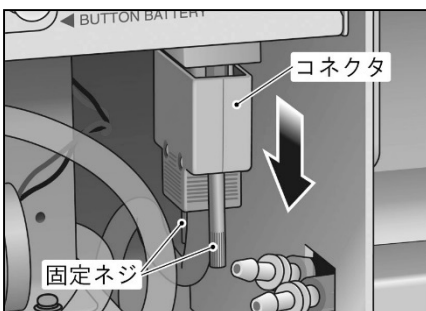
⚠注意

- 本製品の交換については、本書または屋外用粉じんモニター FLD-1 の取扱説明書に従っておこなってください。
- 本製品の交換の際は、FLD-1 の電源を OFF にしてください。

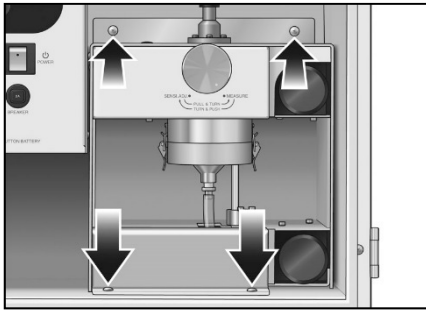
■交換方法



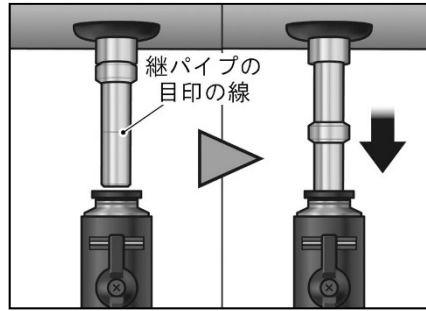
- FLD-1 の電源を OFF にし、電源コードのプラグをコンセントから抜きます。
バルブ上部の黒い縁を押し下げた状態で、継パイプを回しながら上にずらします。
継パイプの下端がバルブから抜けるまでずらしてください。
- ポンプ部カバー下側の 2 カ所のツマミを引っ張り、ロックを外し、ポンプ部カバーを取り外します。
- 粉じんユニットから出ている 2 本のチューブについて、それぞれ図に示した部分を外します。



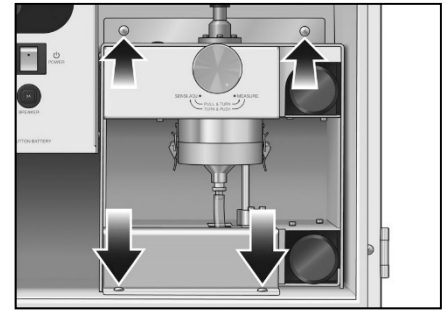
- 図のコネクタを取り外します。
 - 手前側と奥側の固定ネジを緩めてください。
 - 奥側のネジが回しづらい場合は、コネクタを両手で挟むようにして指先でネジを回してください。
- 図の 4 本のネジを外します。FLD-1 から粉じんユニットを引き出し、バルブを取り外します。
- 新しい粉じんユニットを梱包箱から取り出し、図の 3 個のキャップを取り外し、バルブを取り付けます。



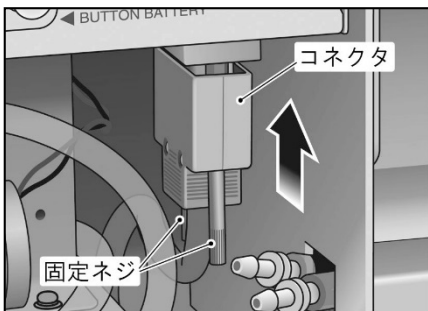
⑦ 粉じんユニットを FLD-1 本体に入れ、4本のネジで仮止めします。付属のネジをご使用ください。



⑧ 継パイプを回しながら下にずらし、継パイプの「目印の線」がバルブの入り口と重なるまでバルブに差し込みます。

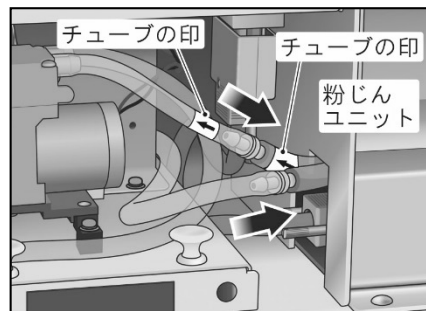


⑨ 仮止めしていたネジを固定します。



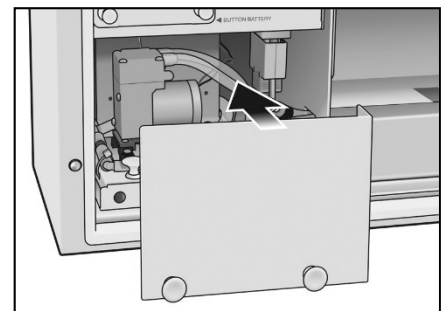
⑩ 粉じんユニットから出ているケーブル先端のコネクタを FLD-1 本体に接続します。

- 接続後に、手前側と奥側の固定ネジを回して固定してください。
- 奥側のネジが回しづらい場合は、コネクタを両手で挟み指先で回してください。
- ケーブルのたるみ分は、奥へ押し込んでください。



⑪ 粉じんユニットから出ているチューブの先端の継ぎ手に、ポンプユニットから出ているチューブを接続します。

- 印のあるチューブ同士、印のないチューブ同士を接続します。



⑫ ポンプ部カバーを取り付けます。

- 「カチッ」と音がするまでつまみを押してください。

合格証	
この製品は当社の検査に合格したものです。	
柴田科学株式会社	検査印
D103-0001 08.06.23	

SIBATA SCIENTIFIC TECHNOLOGY LTD.
柴田科学株式会社

本 社 〒340-0005 埼玉県草加市中根 1-1-62
 東京営業所 ☎03-3822-2111 福岡営業所 ☎092-433-1207
 大阪営業所 ☎06-6356-8131 仙台営業所 ☎022-207-3750
 名古屋営業所 ☎052-263-9310

<http://www.sibata.co.jp/>

カスタマーサポートセンター（製品の技術的サポート専用）
0120-228-766 **FAX : 048-933-1590**
フリーダイヤル